



「成人式 記念公演者 826aska さん」



令和4年9月1日

発行人●阿南町公民館編集部

編集人●公民館報編集委員会

印刷所●飯田共同印刷株式会社

連絡●〒399-1511 東條58-1 TEL 22-2270 FAX 22-2287 E-mail:kyouiku@town.anan.nagano.jp

# あなん

## もくじ

- P1 表紙 遊歩道
- P2 成人式特集①
- P3 成人式特集②
- P4 西富士のあゆみ④
- P5 わが町の石造文化財⑧
- P6 おしらせ・おらほの若い衆
- P7 わたしの夢・私の趣味  
うちのホープ
- P8 あのひとつこのひとつ  
編集後記

## 遊歩道

老後の趣味にといい、月2回の古文書教室に通っています。メンバーの話があちこちと脱線していくのも、楽しみのひとつです。

「古本屋がなくなったねえ」

8月初めに飯田市役所近くの裏町文庫が閉店して、これで市内の古本屋がなくなったとのこと。今は古本屋もネットで商売する時代。古ぼけた本の背表紙を眺めながら過ごした思い出が続きました。

「寅年といえば、虎蔵さんについて何かわかったのかなあ」

以前、西郷隆盛を主人公にした大河ドラマの時、信州出身の人物が新聞記事になりました。西郷も3年流されていた奄美大島の流人の記録の中に、「生国信濃飯田の虎蔵」が、寛文10（二六七〇）年から65年間住んだと書かれていたのです。最長記録です。信州側の史料は見つからず、虎蔵の人生は今も謎のままです。

この記録を本にしたのは、退職後に思い立って調べた奄美出身の人です。本だけでなく、貴重な古文書もネットを通して読める便利な時代になりました。情報の多さとまどいながらも、学ぶ楽しさを大事にしたいと思うこのごろです。

# 令和4年度 成人式



令和4年度  
阿南町成人式典会場

### 富草地区

### 大下条地区

小林 達矢  
酒井 りえる  
新井 聖也  
小池 俊雄  
大平 純裕  
山崎 結  
林 風咲  
川口 龍也  
佐藤 越流  
金田 芽生  
木村 悟  
佐々木 美羽  
大倉 八紘  
桐生 佳南恵  
勝野 華菜

### 和合地区

勝又 央貴  
松下 凜  
城田 匠  
城田 活樹  
松村 速斗  
三浦 遥菜  
飛矢崎 彰則  
勝又 涼楓  
南井 賢大  
伊藤 壘  
村松 信哉  
伊藤 珠伽  
小林 千織  
藤澤 純平  
宮下 怜也  
生嶋 優樹  
杉本 瞬一朗  
今井 拓弥  
黒川 由佳  
三浦 司  
伊藤 和也

### 新野地区

梅本 祐菜  
村澤 早紀  
齊藤 紅茜  
飯島 聖矢  
古松 穂乃花  
NINING  
DIAANTI

富田 晃来  
服部 彩夏  
村松 祥之介  
山田 舞  
佐々木 里帆

※平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの方となります。

### 成人式 特集①



実行委員長  
あいさつ  
松下 凛さん



本日の成人式を執り行うにあたり、町長様をはじめ、来賓の皆様、恩師の先生方には公私ともご多用のところご臨席を賜り、お祝いくださいます。誠にありがとうございます。

例えば20年は早いもので、町内の小学校4校いっしょに行った田原市、皆で力を合わせて登り切った登山、楽しかった修学旅行、大成功をおさめた文化祭。数々の思い出が昨日のことのように思い出されます。

私たちの中には、既に実社会入りにして働いている者、勉学に励んでいる者がいます。それぞれ置かれた状況

況の違いはあれ、一人ひとりが自身の将来に向かってひたむきに前進する所存です。

今日これまでの人生でお互いに競い合い、励ましあい、苦楽を共にしてきたこの仲間たちと、こうして成人式を迎えることができ、大変うれしく思います。これからもこの仲間たちと切磋琢磨しながら成長し、阿南町、やがては日本の未来を背負う世代として、あとに続く世代の見本となるような社会人を目指していきます。

また、本日は終戦日ということもあり、阿南町でも多くの命が戦争で犠牲になられています。ロシアのウクライナ侵攻や紛争が起きている今だからこそ、未来を担う皆さんには反戦意識を持ち、平和のことを考える機会にいただけたらと思います。

本日、私たちが、こうして成人式を迎えられるのは、私たちを支えてくださった家族、導いてくださった先生方、それに地域の方々、共に歩んできた仲間たちのおかげです。

今後はこの感謝の気持ちを忘れず、成人として自覚・決意を持ち、自分たちの信じた道を歩んでいきます。

最後に、本日の成人式にあたり、町長様、教育長様、担当職員の皆様のご尽力により、コロナウイルス感



成人式当日、終戦記念日ということと成人式実行委員会の成人者が城田 孝一郎美術館の隣にある平和館へ参拝をして、平和の鐘を鳴らしました。

### 成人式 特集②

染拡大での中止という判断ではなく、開催するためにアイデアを出していただき挙行できました。これは、私たちが成人としての確かな判断や行動ができると信じていただいた結果だと思います。  
私たちは、この期待を裏切らないように一人人としてコロナや社会に対して責任ある行動をとっていくことを誓い、成人を代表してのあいさつとさせていただきます。

826askaさんの  
YouTube  
チャンネル



成人者と同年代ということもあり、会場も温かい雰囲気で行われました！

今年の記念公演は、コロナウイルス感染症感染防止対策として公演前の換気及び入場者の制限をもうけ実施しました。福井県在住のエレクトーンプレイヤー 826aska (アスカ)さんをお招きして、エレクトーンを演奏いただきました！

記念公演  
(エレクトーンプレイヤー)  
826aska

### 成人者アンケート結果

成人式対象者に事前に、アンケートを送り阿南町についてお聞きしました。

成人対象者 48人  
アンケート回答者 30人  
回収率 63%

#### ①現在、どこに住んでいますか？

阿南町内…7人  
長野県内…8人  
長野県外…14人  
未回答 …1人

#### ②あなたは将来、阿南町に住みたいと思いますか？

住みたい …10人  
住みたくない…16人  
不明 …4人

#### ③あなたにとって住みたい町とはどんな町ですか？

- ・子どもが多い町
- ・少し都会
- ・スポーツが活発な町
- ・地方都市へのアクセスが良い町
- ・買い物便利な町
- ・若者が働きやすい町

#### ④これからの阿南町に必要なものは何だと思いますか？

- ・人
- ・若者
- ・コンビニエンスストア
- ・気軽に誰でも来れるコミュニティ施設
- ・有名な会社を阿南町に置く
- ・長閑な町ではあるが、人の活気が弱く感じる。阿南町全体の結束力が足りない。
- ・地域住民が主体となって地域を盛り上げること。
- ・障がい者・障がい児が安心して暮らせるような気遣い。
- ・子育て支援
- ・若者が住み続けられるような仕組みづくり
- ・移住者に対する支援
- ・県外や他の市町村へ対してのアピール力
- ・阿南町の明確な魅力発信
- ・阿南町で育った若者が将来ここに住んで支えたいと思う町にすること。(具体的には人と人との結びつきをもっと大切にする事です。)

アンケートをとおして、率直な意見を聞くことができました。

## 西富士のあゆみ④

今回は、現在 富士開拓で入植され酪農を後世に引き継

ぎ営まれております、二世の佐々木 健一郎氏（83歳）の貴重な体験を239号と240号へ掲載させていただきます。

### 旧大下条村分村 西富士長野開拓団



令和4年、母村 阿南町の皆様に現在の様子とこれまでの経過を開拓団二世の長老としてお伝えできればと思います。

太平洋戦争終戦後77年。昭和20年秋に計画され、昭和21年1月末に分村として静岡県富士郡上井出村へ集団入植。昭和27年頃までの補充入植、中央指定入植を含め120人程の10代〜30代ぐらいの若い人たちが、大下条村を主に下

伊那地方各地より入植しました。私も、昭和27年3月富草中学1年を修了後、現在の静岡県富士宮市根原の井之頭中学へ2年間通学し卒業いたしました。昭和30年前後、世相の厳しい時代

に、大下條村・家族会から西富士へ物心両面に渡り多大な援助があったこと、うれしく終生忘れる事ができません。その中には、大下条中学3年生が修学旅行を兼ねた慰問、親戚への分宿、野球道具一式の贈り物、また節目の祝いごとの数々。入植50年の式典には私も、早稲田会館へ参加をさせていただきました。

私ごととなりますが、富士宮市根原で酪農経営を佐々木 虎男氏（伯父）のご援助により、佐々木 睦氏（叔父）家族と65年余りの完全共同経営に時代の流れで終了をいたしました。

現在は、三世の息子が経営を引き継ぎ入植以来酪農を続けています。放牧を取り入



れた酪農を行っております。

令和元年度には「第37回全農酪農経営体験発表会」で最優秀賞を受賞しました。

私は、昭和14年に生まれ、3歳半に満州の開拓、昭和20年8月満州引きあげ、昭和27年に静岡県人となり波乱の人生ですが、阿南町の御恩は忘れることができません。深く心に残る思い出です。

# わが町の石造文化財⑧

## 秋葉山大権現・金比羅大権現の碑

阿南町 和合

### ―五基の一石に権現碑―

秋葉山大権現は地元では「秋やさま」という呼称で呼ばれ、静岡県岡野町の春野町に所在する火伏の神であり、火災保険が今ほど発達してない頃は大切にされた神様である。一旦火が出てまる焼けになると、土台の礎石まで使い物にならなくなり、その場所に元の家を再建できず、止む無く転居した話を幾たびか聞いている。

近年まで、日吉地区では御嶽講・秋葉講をつくり、毎年お札をもらってきて祀るといふ。その火伏の神・秋葉大権現と海の神様・航海の守護神である金比羅大権現とを一つの石碑に一緒に祀ってあるのは摩訶不思議である。おそらく、年貢に榎木や山の木を河で流して納めていたので、それに携わる人の安全と無事に納税できることの願いが

あったのだろう。

和合地区内の秋葉大権現・金比羅大権現の碑で、両者が併記されている石碑は五基あり紹介したい。

①県道深沢阿南線の中川豊発電所横の「法城の嶺」に向かう。県道わきの熊野社入口の看板より急なつづら折りの道を約20m位上った所の右側に手洗浄水石がある。その右側から順次、蚕玉神・甲子碑とあり、中に安政4年建立の秋葉山・金比羅大権現石碑がある。石碑本体の高さは180cm・幅68cmで、台石は高さ50cm・幅70cmと大きい石碑である。

②主要地方道阿南根羽線を、かつての豊村役場のあった日吉へと向かう。県道より旧赤線だった道を50m下った所に、常夜灯・津島神社・馬頭観世音大小8基の中に、ひと際大きい秋葉山・金比羅大権現石碑がある。本体の高さは158cm・幅63cmで台石は高さ59cm・幅72cmである。碑面中央に「秋葉山大権現 金比羅大権現 守護 天保七丙申歳 四月吉旦」と陰刻されている。

西暦一八三六年であり、今から187年前に建立したもので、長い年月風雪に耐えていたが、右側上部が損傷を受けている。

③県道を帯川に戻り、逆木辻より平谷へ向かう林道売木鞍線を心川に進む。心川現集会所より急坂の狭い所を、昔の心川集会所へ登る。かつての心川地区は10戸余の集落で、有名な丸山様の登山口のためか、文久3年（一八六三）の秋葉山・金比羅大権現石碑を始めとして、佐倉宗五郎碑・蚕玉神・庚申塔・頭観音の石碑があった。ここでは60年毎に石を積んで塚を造ったらしいが、それを語る人も居なくない話のみとなった。本体の高さは203cm・幅73cmで、台石は高さ46cm・幅86cmである。

④坂木より和合7号線で和合に向かう。押の田峠から黒田へ向かう途中、峯畑・田代、次いで有名な昔話に出てくる、通称「子取りはぎ」へ。町道を少し登ったところに、3人の山主の境界域であり、そこに佐倉宗五郎・稲荷社と共に、秋山・金比羅大権現石碑がある。本体の高さは

68cm・幅35cmで台石は高さ15cm・幅58cmで、今から120年前の明治27年（一八九四）の建立である。

⑤本村の熊野社にも秋葉山・金比羅大権現石碑が1基ある。10年程前には傾斜がひどく倒れそうになっていたのを復元修正し安定化した。本体の高さは215cm・幅88cm、石台の高さ100cm・幅180cmで、規模は和合地区最大である。今から、165年前の嘉永2年（二八四九）に建立された。

このように、和合地区には、一つの石碑に火伏の神秋葉山大権現と航海の守護神金比羅大権現を併記したものは5基あり、講として現在も行われているのは日吉地区だけである。

（佐々木 勅）



秋葉山・金比羅権現併記の石碑  
旧和合村の所在分布地図

# できごと・お知らせ

## 富草海物語2022

### 7月18日(月)海の日

新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者を町内小中学校及び関係者に絞って、富草海物語を実施しました。

今年度は、富草横林地区ご出身の筑波大学の渡邊(旧姓 上松)准教授にお越しいただき、化石について学びながら化石採取及び化石クリーニング体験を行いました。



## ○富草球技大会 中止のお知らせ

長野県の感染警戒レベル上昇を受け、8月21日(日)に予定していた、富草公民館球技大会は、中止となりました。

## ○新野地区子ども育成会 思い出づくりの一日 8月6日(土)

昨年と同様、新型コロナウイルスの感染拡大が続いている中ではありましたが、今年も新野地区子ども育成会主催の『思い出づくりの一日』を開催しま

した。

参加者を新野在住の子どもに限定し、役員をはじめ参加者全員への検温の実施やマスクの着用など、新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえで開催しました。

内容は、午後3時から市ノ瀬川親水公園での魚つかみ、午後7時30分から新野学校グラウンドでの花火大会という2部構成で行いました。

夜の部では、家族ごとに手持ち花火を楽しみました。

そして最後に新野高原盆踊りの会の皆さんにご協力いただき



「新野の盆踊り」を参加者全員で踊り、真夏の楽しいひと時を皆で満喫しました。

# おらほの若い衆



阿南町 新野  
佐々木 花音さん

### ①今やっていること

私は、今年の4月から阿南第二中学校の養護教諭(保健室の先生)として働かせていただいています。

地元の町内の学校で働けるとは思っていなかったのが嬉しいです。地元で貢献できるように頑張りたいです。

### ②あなたの趣味

小学校の頃からずっとバレーボールをしていたので、バレーボールをするのが好きです。

### ③今後の目標

今も、ママさんバレーの練習相手で参加したり、友人達と集まってやったりしています。あと、プロ野球観戦も好きなので、コロナが落ち着いたら、球場に行ってみてみたいです。

まだまだ未熟者ですので、常に学び続ける姿勢を大切にしたいです。笑顔で子どもたちに安心感を与えられる養護教諭になれるように日々精進していきます。

私の夢



富草小学校 6年生  
かつまた ゆな  
勝又 結菜さん

私には、なりたい夢が二つあります。一つ目は助産師です。助産師がお母さんの職業で、私は赤ちゃんが生まれる時のサポートができるなんてとても最高だと思っています。そのため、私は、家においてある赤ちゃんに関する本などを時々読んで

います。でも、専門用語が出てきて読むのに大変です。助産師の人は、専門用語が全て頭に入っていてすごいと思います。そして、運命の瞬間のお手伝いができるのは素敵なことなので、私も助産師になりたいと思っています。

二つ目は、インテリアデザイナーという職業です。私は物をデザインすることが好きで、この仕事は私にピッタリなのかなと思いました。でも、人とコミュニケーションを取る事が苦手だから、これから克服していきたいです。

この二つが、私の夢です。私が将来どんな職業を選んでも、楽しく仕事ができればいいなと思います。

私の趣味・自慢!



趣味「日本画」  
やまざき みどり  
富草 山寺 翠さん

飯山市出身で、日本画を描かれる翠さんは2年前に富草鴨目へ移住し、この度ご縁があり栗野の明月堂さん店舗跡にギャラリー兼アトリエを開きたいと準備中です。

「小さな頃から絵を描くのが大好きでした。5人姉妹の4番目で美大への夢をあきらめ美容師になったものの、心身を壊し、そこから救われたのは高校の美術の先生との再会と、地元いやま灯籠まつりのオブジェ制作

うちのホープ



阿南町 北條  
武さん・ともみさんのお子さん  
だい  
大くん(4歳)

こんにちは、ぼくの名前は遠山 大です。大下条保育園の年中さんで毎日楽しく通っています。ぼくのチャームポイントは、

に携わることでした。今年8月、3年ぶりに開催！伝統工芸品の内山紙を使用した約1万個の灯籠が幻想的ですよ。」

また、画材が特徴的な日本画は、和紙や絹に、岩絵具、墨、胡粉、染料などの天然絵具に膠を接着剤として描く技法だそうです。

昔懐かしいお店 明月堂（通称おのおの）が新しく生まれ変わり、地元の憩いの場所として気軽に立ち寄ってくれたらうれしいです♪

お父さん譲りの大きな耳と、笑うとなくなっちゃう目です。メガネも似合うでしょ。

ぼくは、はたらく車が大好きなんだ。家の前の道路をよくダンプさんが通るから、外で遊んでいるときはいっぱい手を振ってます。たまに、運転手さんが手を振ってくれて、クラクションも鳴らしてくれるんだよ。

「ダンプさんがおならした！」って大興奮しちゃいます。

家の近くには、砂利屋さんがあって、大きなホイロローダーやショベルカー、ミキサ車もあって、はたらく車を見に、お散歩へいくのがとっても楽しいんだよ。

ホイロローダーがダンプに砂を積むのを見てると帰りたくなっちゃうんだ。お母さんが「そろそろ帰ろうよ」って言うてもね。

お家の中でも、じいじが買ってくれた工事現場のおもちゃや、トミカでよく遊んでいるよ。自分でストリーを考えてパトカーを緊急出動させたりしているんだ。今度、平岡のおばあちゃんの家で電車に乗って行きたいな。

あの人この人



阿南町 富草 門原  
小林 智美さん

作家名 小麻 智美。数々の美術展で様々な賞を受賞してきた富草生まれの智美さんは、美術科のある松本のエクセラシオン高校卒業後、東京藝術大学油画専攻へ進学。芸大卒業後、母校で5年間美術科教員として働きながら制作活動に勤しみ、主に県外の公募展に応募し続ける日々を送っていました。作家活動を優先するため退職し、栃木県那須塩原高原の板室温泉大黒屋へ。作品の展示販売も行い、アーティストを目指す若者を期限付きで雇い育ててくれる知る人ぞ知る旅館で3年間、旅館業を手伝

いながら展覧会の設営に携わる仕事も経験しました。引越しのたびに、お父さんが今は無きメッツバスで荷物を運んでくれたそうです。

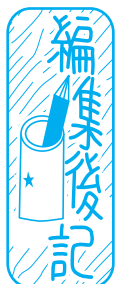
そして中学卒業以来、離れた地元へ久しぶりに帰って来た二〇一八年。芸術をやるには収入源が必要だと感じた智美さんが目を付けたのは『農業』。長野県農業大学校で1年間、県内各地で毎月行われる実地研修を通してノウハウを学んでいる中、同一年秋に、ご縁があり地元阿南高校より美術の先生をお願いしたいとの依頼が舞い込み、現在に至ります。昨年9月、放課後を使って美術部の生徒とともに作成した平石のサボテン広場のカラフルな壁画は記憶に新しいところ。そんな芸術家の彼女の信条は、「阿南の自然があってその中で育まれた自分がある。阿南を制作活動のベースとして、作家活動を第一に、でもそこには畑や自然などの日常があり、美術教師の自分がある。どれかひとつに偏らない方がいいと感じています。全国の芸術祭に出せるよう新しい作品を生み出しながら、コロナが落ち着い

たら、開催地に滞在して作品制作にもチャレンジしたい！」伊那文化会館での若手作家公募個展準備中の智美さんの夢は、これからさらに広がっていきます。



題「毎年好評の阿南高校から離任される先生方の似顔絵」

小麻 智美 作



コロナ感染者が急増して、「第7波」の終息がなかなか見通せない状況が続いています。

新型コロナウイルス治療薬は、細胞実験によりBA5に有効性のある薬が「抗体薬」と「抗ウイルス薬」で4種類が確認されたが、変異種の出現により効果が薄れることが懸念されているそうです。一刻も早く一般的に使用できる治療薬の開発が待たれます。

また、「サル痘」の発生が日本でも確認されたと報道がありましたが、感染の予防については、コロナ感染予防とほとんど同じで、今後も「マスクの着用」が当分続きそうです。

なお、保健所や医療機関の業務圧迫の観点から、新型コロナウイルスについて感染症法上の扱いが、結核と同様の「2類相当」からインフルエンザと同じ「5類」への引き下げが、「第7波」収束後には行われるともいわれています。

まだまだ我慢の日々が続きます。